

December、師走、12月といよいよ年の終わりのクリスマス・大晦日が近づいてきました！！
 今年のゆんたく・なんくるでは大学・専門学校への進学児が2名いました。来年も2名の進学者がいて
 助成金や奨学金の用紙取り寄せから記入、提出と児童相談所のケースワーカーとタッグを組んで進めてい
 ます。大学への進学も制度が整ってきてより行きやすくなってきたと実感しています。ゆん・なんの4人
 の子たちも「なりたい自分」に向かって飛び立とうとしています。去年からだ奨学金の申請用紙の推薦文
 を結構書きました。手書きを指定するところもあり、おかげで文章力が上がったかもとプラスに思ってい
 ます。しかし、やはり大学はお金がかかりますね。私学は公立の倍はかかりますし4年生だとかなりの額で
 す。奨学金は卒業することが第一前提で、もしも在学中に留年・休学があったりすると最悪の場合は全額返
 金を請求されることを書いています。入学が決まったからと気を抜かないでくださいね。「勝って兜の緒を
 締めよ」ですよ！！

言葉の中に潜むギャップ：専門意識が起こす言葉 5回目

気になる言葉① 「支援」 「支援」とは、「力を貸して助けること」ただ、今回はいつもの慣れた視点
 を変えて「支援」の立ち位置を浮き彫りにするために「管理」と照らして考えてみましょう。「管理」とは
 「自分から出発して相手を変える行動様式」。それに対して「支援」とは「相手から出発して自分を変え
 る行動様式」をさします。ここで「行為者」を職員、「被行為者」を住民と置き換えてみます。すると管
 理は、職員が住民を自分の意図する方向へ導く対象として扱い、住民には職員の意図のもとでの“やらされ
 感”が起こる可能性があります。物ごとを徹底させる、足並みをそろえるといった場面では必要なこと
 でもあります。それに対して支援は住民の様子を知って、相手の声に耳を傾けてその都合や意図をくみ取りな
 がら向き合っ寄り添うことになりませんが、支援ばかりになると職員の意図は通じにくくなります。です
 からその場の目的に照らして管理と支援のバランスをとっていくことが大切です。ただこれまでの「支援」の
 現場を振り返ると、このバランスはとれていたのでしょうか？

次号へ・・・続きます。



ゆんたくホームのゆんたくさびら (おしゃべりしましょう)

ゆんたくホームでは、卒業後の進路に向け
 て学校見学に行ったり、受験があったり、
 それぞれが自分の将来に向けた大切な時間を
 過ごしています。

Aちゃんは、先日ついに受験の日を迎えま
 した。スタッフの方がソワソワと緊張してい
 る様な気もしましたが…本人は学校の先生に
 もたくさん相談・準備をして当日臨みまし
 た。受験が終わったと思えば、次は学校の定
 期考査が始まり、気が抜けない日々が続いま
 した(;▽;) 残りの学校生活を楽しんでくれた
 らとても嬉しいです！



なんくるはなんくるないさ～ (なんとかなるよ！)

なんくるは変わらず穏やかな毎日を過ごし
 ています。学校では文化祭が開催されたよう
 です。打ち上げ等もあり朝から晩までととも
 楽しい時間だったようです(^^)♪ 帰ってきた
 ときは疲れた様子もありましたが、とてもよ
 い表情をしていました。

そして今後のことを考え、新しくアルバイ
 トの面接に行った子がいます。休日をうまく
 活用できるといいですね！！

気が付けば今年も残り一カ月を切りまし
 た。みんなで1年を気持ちよく締めくく
 るように毎日大切に過ごしたいですね!(^^)!



らいげつ
来月のキッチンゆんたくのご案内
2023年

1月18日(第3水曜日) ^{かいさい}開催
よてい
予定メニュー

- ・ゆんたくカレー
- ・サラダ(パスタ)



お知らせ

毎月第三水曜に開催中の、
キッチンゆんたくをお手伝いして下さる
ボランティアの方を募集しています!!
興味がある方はゆんたくへ連絡をお願いします
す!(TEL:075-383-0926)



12月のキッチンゆんたく

メニュー♪

- ・ゆんたくカレー
- ・サラダ(パスタ)

夕方5時~なくなり次第終了

りようりょう ^{わりよう うけつけ} ぼ きんぼこ
利用料: 無料(受付に募金箱を設置しています)

ご協力よろしくお願いいたします。

かんせんたいさく ^{りゅうい} ^{かいしょく}
感染対策に留意して会食とテイクアウト

^{りようほう} ^{かいさい}
の両方で開催します!

なくなり次第終了です。早めにきてね♪

※※お車での来場はできません※※

とほ ^{じてんしゃ} ^こ
徒歩・自転車でお越しください

Thankful

さんりん ^{かいしゃ} ^{さま} ^{きんいっふう} ^{いただ}
近隣の会社K様より金一封を頂きました。フードバンク京都様、京都フードセンター様からはそれ
ぞれ ^{しょくざい} ^{いただ}
食材や食品、お菓子、飲み物を頂きました。
みなさま
皆様、ありがとうございました!

Thanks☆



紙芝居・絵本紹介

『エルマーのぼうけん』

ルース・スタイルス・ガネット: 作、絵
わたなべ ^{しげお} ^{やく}
渡辺 茂男: 訳

れいぎただ ^{だれ} ^{しんせつ}
礼儀正しく、誰にでも親切なエルマー。『エルマーのぼうけん』は勇氣と優しさを秘め、真っすぐに進
んでいく少年の物語です。冒険の旅はスリル満点! 数々の危機にひるまずに挑み、猫ととてもユニーク
な作戦を繰り出します。エルマーの美しい人間性と、奇想天外なストーリーの面白さ!!・・・『エルマーと
りゅう』『エルマーと16びきのりゅう』と続く、永遠の名作児童書です。

<あらすじ>

つめ ^{あめ} ^{とし}
冷たい雨の日、エルマーが年をとったびしょぬれの猫に出会い、物語は始まります。エルマーの夢は
おとな ^{ひこうき} ^{そら} ^と
大人になって飛行機で空を飛ぶこと。これを知った猫は、お腹をペコペコに減らしたライオン、トラ、サイ
など恐ろしい動物が住む「どうぶつ島」・・・そこで囚われているかわいそうな子どもの竜のことを、エル
マーに話しました。

これを聞いたエルマーは、リュックサックに輪ゴムやチューインガム、歯ブラシなどの荷物を詰めて旅立
ちます。次々と立ち足かかる難題や猛獣たち……。数々の困難を、少年がユニークな知恵と勇氣で乗り越
えていくハートフルな冒険物語です。かわいそうな子どもの竜を助け出すことができたでしょうか?

子どもが5, 6歳の時に「今日はここまでね」と毎日寝る前に読み聞かせ、明日はどんな展開になるの
かしら?・・・と親子でハラハラ! ワクワク! (*^_^*) 絵本から文章主体の本への移行期の本ですね。

